

地域おこし協力隊 活動報告

(令和五年度)

上越市吉川区川谷地域
宇野 拓朗



活動概要

- ・ 地域…吉川区川谷地域
三町内会(川谷、石谷、名木山)
- ・ 期間…2023年4月1日～
- ・ ミッション…棚田の維持管理、振興
- ・ 報告内容…
 - ①春の訪れ ④自然と生き物
 - ②農作開始 ⑤研修と仕事
 - ③畑の様子 ⑥行事・イベント

①春の訪れ

雪 解けが進み、日照時間がグンと伸び始めた頃、川谷の山では、至る所で様々な山菜が顔を出し始める。春の仕事が始まる前や、作業の合間で春の味覚を自分の手で摘み取り、その日の食卓を彩る…なんてことも、珍しくない。山も人も、これから次の冬まで忙しい日々が続いていく。



カタクリ



やまうど



ぜんまい



ふきのとう

② 農作開始

農業、特に水稻栽培は春の作業が成果に直結するといっても過言ではない。

種粃から苗を作り、田んぼに定植するまでの約2か月間は、色々な重圧とも向き合いつつ、気の休まらない日々が続く。不安に思う反面、やはり秋の収穫のことを考えると期待感が上回る。今年も、一喜一憂を繰り返す一年の始まり。

露地プール育苗



露地プール育苗



代掻き前



代掻き後



③畑の様子



なす苗の定植



種芋たち



とうもろこし・なす畑



とうもろこし苗



とうもろこし



じゃがいも



ミニトマト



④ 自然と生き物



カマキリ



かんがえる



クマケムシ



捕獲されたテン



無抵抗カエル



カモシカ



ツキノワグマ



サンショウオ



あしあと

⑤ 研修と仕事

今年も、変わらず続けた事があれば、新しい出会いもあった。協力隊の委託研修で柿崎や清里を訪問し、その場所で活躍されている団体や各区の隊員と話し合う貴重な経験を得られた。また、上越農業映画祭やジビエ解体研修、薪づくりなど、様々な規模のチームでの活動を継続し、ここならではの仕事・ネットワークを維持。



柿崎を食べる会の干し柿



薪の広場で薪づくり



上越農業映画祭



ツキノワグマ

の、お肉



⑥行事・イベント

新型コロナウイルスの影響で、しばらく規模縮小または中止していた行事も、少しずつ再開され始めた。吉川区では、「秋上げみなもと」が4年ぶりに開催され、町内会対抗のレクリエーションや即売会では活気に溢れた老若男女の声が響いていた。他にも、上越市の協力隊第一号である、石川(元)隊員の移住10周年が祝われたり、来賓を招いてイベントが行われる様子もチラホラ見られるようになった。今後も、このような温かいイベントが消えていかないようにしたい。



普請



収穫祭



運動会



さいのかみ



秋上げみなもと



町内会対抗ボッチャ



即売会(競り)



新年の宴

～まとめ～

約 三年。川谷で暮らしていくために、必要なスキルを磨いたり、様々な団体と積極的に関わってきた。

- ・中山間地域の農業・経営
- ・棚田の維持・地域振興
- ・上越市、新潟県のオーガニック団体
- ・ジビエ加工施設、消防団、道の駅…

米 作りを中心とした農業経営で、川谷で暮らしていく。一筋縄ではいかないこの目標を、たくさんの人に支えてもらい、今がある。

令 和6年の8月からは禪を締めなおす気持ちで、先人が繋げてきた農地を川谷もよりのみんなと繋げていく。

三年間の集大成